

会 議 録

(19-1)

会議の名称		令和6年度 春日部市社会教育委員会会議第2回会議			
開催日時		令和6年10月31日(木)	開 会	午前・午後	2時00分
			閉 会	午前・午後	4時10分
開催場所		春日部市役所4階 委員会会議室			
議長(会長等)氏名		委員長 小野 奈生子			
	委員氏名	(出席人数：11) 金重 光江、高山 まさ子、松田 洋子、杉山 充男、 樺田 正俊、井上 久美子、比嘉 里奈、中島 信一、山田 農久、 有馬 廣實			
	事務局	(出席人数：5人) 社会教育部長 小谷 啓敏 社会教育部次長兼社会教育課長 関根 栄治 社会教育担当主幹 山下 剛史、社会教育担当主査 佐藤 篤実 社会教育担当主事 杉山 卓			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		開会 あいさつ 議事1 提言書の研究方法について 報告1 各委員会等の報告について 事務連絡 閉会 (全て公開)			
一部公開・非公開の場合はその理由		非公開部分はありません			
配布資料		令和6年度 春日部市社会教育委員会会議 第2回会議開催に向けた事前課題 回答のまとめ 資料1 社会教育関係団体 事業費補助金等の推移 資料2 各委員会等の報告			
会議録の作成方法		■ 録音テープ等を使用した要点記録			
会議録署名の指定		春日部市社会教育委員会会議運営要領第3条第2項により会議の署名は、 委員長が行う。			

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会
	1 1名の出席があり、春日部市社会教育委員会議規則第3条の定める定足数に達していることの報告。
	会議公開制度に基づき、議事の全てを公開とし、傍聴者数5名以内とすることの報告。
委員長	2 あいさつ
委員長	3 議事
	【議事1】提言書の研究方法について
事務局	(過去の提言書に基づく意見交換)
	平成28年度、平成29年度の提言をもとに各委員にご意見、ご感想をいただきました。本日は事前にいただいた情報を含め、これまでの6年の検証と今後どのように進めていくか意見交換できればと考えております。
事務局	(資料1により事務局から説明)
	補助金額、加入団体数及び加入人数の推移から見た現状の報告
委員長	事務局の説明について、ご質問、ご意見をいただきたいと思います。
	課題とりまとめの状況について、事務局から補足説明があればお願いします。
事務局	行政の支援と社会教育関係団体の状況をお話したいと思います。
	行政の支援のあり方について、お二人の委員からご意見いただいているので、補足説明を含めてお話を伺えればと思っています。
	提言では、補助金は足りているが、行政からの補助金に依存している団体も見受けられるので、引き続き支援が必要。リーダー育成のための支援は十分でなかった。など書かれておりますが、6年間の行政の動きについて、皆さんがどのように見てきたかお話をいただきたいと思います。
	社会教育関係団体の状況について、それぞれの団体の現状が書かれているものについては、活動されている委員から直接お話を伺えればと思っています。
	事務局の説明に対して、ご意見、ご質問のある方、ご発言ください。
委員長	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	資料1のとおり、令和元年は13団体、現在は6団体です。
	こどもたちをどうするか。様々なやり方をやってきました。
	最盛期50団体位あり、役員も20人位いましたが、今は地域の子ども会で役員になるならやらない。という方が多いんです。
	こどもだけ遊ばせてくれるなら良いが、子ども会で何かやりたいという方がすごく減ってしまって、次の役員の方をお願いするのが面倒くさいから子ども会をなくしてしまうといった事例も起こっています。
	県子連の安全共済会には保険制度があり、子ども会に入っていて事故にあった時は、県子連の方からお見舞金が出るので、子ども会に入る人がいましたが、今はこどもの治療費が無料なので、子ども会に入らないという連鎖が生まれています。
	「安全共済会は、来週の事業の準備で事故に遭っても保険がおりますから入ってください。」と話しても分かってもらえません。
	先日もある子ども会から安全共済会の今年納めたお金を返してほしいという相談があり、断りました。
	子ども会は、こども一人年間200円で運営しています。その中の140円が安全共済会の保険料、子ども会の活動費は60円です。
	年間200円が惜しいのか分らないですが、人の考え方が変化してこどもたちが地域のこどもと遊ぶためにどのようにしたらいいか。
	こどもたちがどうだったら良いかをもっと大人が考えられるといいんですが、なかなか難しい。
	私は役員を30年弱やっています。
	世代交代したいんですが、入っていただけないんです。
	今年は例年実施していたバス旅行を変更して内牧公園のバーベキューを計画したところ、10人位の申し込みを予想していましたが、こども57人、大人含めて70人の申し込みがありました。
	いろいろな準備が必要ですが、大人の側も働いているなどいろいろな事情があり、無理に手伝ってとは言えませんので、難しいです。
	今は、率先して動く役員さんが必要です。
	過去には、中学生と小学生を連れて二泊三日のバス旅行を実施して、それで責任を持つことになり、良いリーダー研修になっていました。
	今年はお母さんの側から子ども会育成連絡協議会に手伝いを頼まれバーベキューを実施することになりました。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員長	去年から今年の変化が良い方向に拡大するといいいですね。
委 員	無理にやらされても続かないので、こどもといっしょに成長する感じで、役員をこどもといっしょに楽しみたいというお母さんを見つけられたら良いと思います。
委員長	役員の固定化や新規の入会がないことの解決につながる良い事例になりそうですね。 発信の仕方や持ち込み事業、どこに向けた発信か。どう発信するか。研究方法に関わりますので、聞き取り等しても良いかも知れませんね
事務局	子ども会のお話について、補足します。 来週月曜日に実施するディキャンプは、ジュニアリーダーを経験してきた、若手のメンバーもお手伝いに関わっていると聞いています。 親世代だけでなく若い世代の参加を促すのも団体を継続する要素ではないでしょうか。 文化連合会さんも、こどもに伝統文化を教えるところもあり、今週土曜日は「文化の祭典」でプログラムに小学生が何人も出演すると事前にご回答いただいています、いかがでしょうか。
委 員	今年、文化連合会庄和が文化連合会から退会されたので、人数的には減りました 文化連合会はレベルの高い先生方が集まっている団体です。 各先生がそれぞれプライドを持って、年1回「文化の祭典」で発表しています。 文化連合会への補助金ですが、「文化の祭典」の開催のほか、行政に関して協力させていただくことも含めて、長寿お祝い会などへも参加させていただいています。 少しでも日常とは違った文化を市民の方たちに体験したり、見ていただけるよう、今年は「第61回 文化の祭典」を開催いたします。 委員の話にもあったように、情熱を持って諦めない気持ちが大事だと思います。 61回継続されている事業であり、簡単には止められません。 「文化の祭典」の来場者は少ないです。宣伝不足あるいは、文化連合会をもっと周知する必要があります。そのため、市の後押しが必要です。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	何種類くらいの芸能があるのですか。
委 員	部門は、芸術部と芸能部があります。 芸術部は、生け花、茶道、俳句、押し花、水引工芸、映像。 芸能部は、舞踊、琴、民謡、バレエ、和太鼓。 例えば、踊りだけで12くらいの社中があります。
委 員	全部に役員さんがいるのですか。
委 員	文化連合会として役員に選ばれた人が、執行部になっています。 執行部の役員は11名です。
委 員	役員11名で、イベントの内容を決めているのですか？
委 員	執行部で話をして、先生方全員が理事となっている理事会に諮ります。 ぽぽらフェスティバルに関してもそうですが、会場等について執行部で話をした上、全部理事会に諮ります。
委 員	先生方が習いたいお弟子さんを取ったりするのですか？ 先生方がそれぞれ勝手に募集しているのですか。
委 員	文化連合会としては、募集していないのですが。 今年初めて連絡先を載せた文化連合会の会員募集チラシを作り、「文化の祭典」及びイオンモールのイベントで配布しました。習いたい人はそれを見て連絡することになるのですが、まだ、連絡はありません。 一方、今回の「文化の祭典」には、無料で見られるのか。との電話の問い合わせがありました。 一人ずつでも興味を持つ方がいれば、地道な努力をしないと会員は、増えないと思います。 一般の方の問い合わせですので、ご来場いただけたと思います。 ぜひ、お友達を誘っていらしてくださいとお伝えしました。
委 員	文化連合会さん加入の団体数や活動の概要が分からなかったので、お聞きしました。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員長	今のご発言にあったように、実際に活動に参加された方が、参加して「やってみたい。」となった時に、どのタイミングで勧誘するかが分からなかった。発表の事例は、今後どのように、その後の活動につながるか。工夫を実践されてみて、これからの反応が楽しみです。
委 員	観客の方が高い年齢層の方ばかりなのです。 例えば全部の小中学校にもチラシやプログラムを配布しており、事業が実施されていることの認識はされていると思っていますが、来場することがまずないのです。 今年、春日部女子高校に入学されたお弟子さんがいて、友人を誘って事業に来るとのことなので、2～3人の方が来ると期待しています。 やはり若い方に来ていただきたい。まず、舞踊などを見る機会がないので、何かきっかけ作りをしたいと思います。
委員長	直接、活動に関わっているお二人から現状をご報告いただき、今後の提言の方向性も少し見えたような気がしております。 活動への参加を勧誘する時に、大々的な方法ではなく、関心を示す人がどこにいるのかを知るためには、各団体の中で、また、各事業の機会に ・どのように団体や事業の情報を得たのか。 ・今回の事業をどのように思ったか。 といったことを代表的な事業で参加者から聴取する。などして、今後求められることを知り、直接的な勧誘に結び付けて行くことが必要ではと、今の発言から感じました。
委 員	文化連合会庄和が文化連合会を脱退したとのことですが？
委 員	春日部市と庄和町の合併からいっしょに活動してきましたが、理由として役員になる人がいないということです。コロナの流行が大きく影響していて、役員になる人が減ったとのこと。
委 員	正風館で発表していますね。
委 員	文化連合会を脱退して独自に実施しています。 いっしょに活動しませんか。と話しましたが、春日部は遠いとのことでした。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	そうですね。
委 員	総会の連絡をしても庄和の方は（春日部に）来たことがない。 遠いということです。
委 員	例えば商工祭は、春日部で開催し、今度は産業祭を庄和地区でも開催するのです。 文化連合会も市民文化会館でも、正風館でも、春日部と庄和と一緒に開催できないのか。発表の場はある程度求めている中で、一緒に開催することはできないものですか。
委 員	昨年までは、長寿を祝う会に必ず庄和の方も出演していました。 昨年の長寿を祝う会では、多分 97 ～ 98 歳の女性が民謡を歌われていました。今年からは文化連合会としてでなく、庄和の方は庄和で活動されています。
委 員	個人的にやっているわけですね。
委 員	正風館という場所があるので、活動されていると思います。 春日部地区の文化の祭典と庄和地区の文化祭の開催日がいつも同じ日だったのです。文化連合会の中で分かれて開催することで、観客の方もそれぞれ観覧したくてもできないということがありました。このことは 2 つの地区の会がうまくいっていなかった 1 つのことだと思います。 戻るきっかけがあれば、いつでもウェルカムです。
委 員	庄和はね、突っ張ってるんですよ。 商工祭にしても、産業祭にしても、商工会にしても、商工会議所にしても、もう絶対に譲らない。 春日部地区の規模が大きくても、庄和地区は小さいなりにやる。 一つにやるのが良いという考え方と、市内 5 ・ 6 か所でやるような考え方も今後必要である気もします。 発表する場が欲しいという部分もあると思う。実際のところ中央公民館でエレキバンド 5 個くらいやっていますよね。
事務局	ライブフェスタですね。やっています。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	庄和にチビックスというダンスのグループがあって、すごい人気なんですよ。若い世代を巻き込むにあたって、例えばどこかで場所を提供して実施するようなことがあってもいいのではないかと。
委 員	何年か前に、カラオケのグループが文化連合会に入りたいという話がありました。文化連合会としては、カラオケは文化としてはいかがかと。となりました。 しかし、先日の茨城の大会に参加した時に、今までとは違ったものと分野を入れて、自分のものを生かせるという提案をされました。 舞踊をやる中でもう一つこども世代が興味を持ちそうなものを一緒にやって、そこで勧誘するということも考えられたらと思います。
委 員	私と20歳以上も違う今のお母さんたちに私の考えを押し付けることはいけないのです。 私たちが今のお母さんたちの考え方を取り入れないといけないのです。昔はこうだったからとやってしまうと、どうしても若い人は窮屈になってしまう。 まずは、若い人の考えを聞き、受け入れつつ進めていかないとこどもを預けたくない。となってしまうので、そうはならないようにしないと。いけないと感じています。お母さんとこどもが危険がないよう楽しくやってもらうことを考えています。
委 員	難しいことです。私は日本舞踊の上手下手ではなく、基本的な礼儀作法だけは伝えたいと思っていますが、そのような生活をしていないので、お母さんからこどもに基本的な礼儀作法が伝わっていないのです。 家に上がるときに靴を端へ寄せて上がることなど通用しません。 反省ですが、身近なものを取り入れるとなると、私は日本舞踊になってしまうのです。
委員長	ありがとうございます。提言が出されてから6年間の課題が結構凝縮されているように感じました。次の提言に結び付けられるような内容があったと思います。読んでいただいた提言に係るご回答の③でご意見を伺っていますが、ご回答の内容を含めたご意見を伺いたと思います。 提言全体を見た感じ、具体性に欠けた感覚を持たれた方が多い印象があります。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員長	そのあたりも踏まえて、どのような内容が次の提言に入ったら良いか提言に対する感想ということで、ご意見いただきたいと思います。
委 員	提言には、総花的な印象を持ちました。社会教育関係団体が、実際にどのように課題に対応して成果を上げているのか。計画性であるとか、将来展望があまり書かれていないので、内容が読み取れません。
	行政から6年間支援を受けて、将来展望がさほど明るくない。会員数が減っているということです。色々な状況があるので、怠慢とは思っておりません。世代間の考え方の違いや社会の変化による従来との違い等色々あります。しかし、提言を通じてそれぞれの団体の真の思いが提言に現れていない。その内容を含むと量が3倍、4倍になってしまうと思います。そこまで書けないと思いますが、まとめてしまうと大事な情報が飛んでしまうので、まとめも大変だと思います。
	提言の本文の社会教育関係団体は、市に多大な貢献をしてきたとありますが、関係者には多大な貢献と分かりますが、初めて読む人には何が多大な貢献なのか分からないのです。
	多大な貢献がわかるようなデータがないので、評価のしようがない。
	大事なことは具体的にどうなのかを具体例を挙げていただきたかったと思います。
	例えば参加者が増えないことについて、参加してもらいたい。よりは参加してもらおう方策を考え、何パーセント増えたとか。それでも減ったであれば分かりますが、どうするという方向が出ていないので、結論的に重要なことは、社会教育関係団体の活動が見える化されていないと思います。見える化されていれば、低迷していても、低迷の原因があるのだと評価できます。
	役員のなり手がいないことについては、若い会員を増やす努力が、どのような方法でなされてきたのか。ということが分かりません。
	若い後継者を育ててこなかったために役員のなり手がいないのではないか。また、長期に渡り役員が固定化しているとありますが、長期にならないような規約を作ることできるはずです。任期を2年として、再任は1回だけとすれば、4年間の任期のうちに若い後継者を育成して次の指導者とする。そうするには、規約を定めて、さらに役員は70歳を定年とする。良いものを残すのは、非常に難しいと思います。
	文化の祭典のチラシを先生方は近所に配ったりしないのですか？

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	各社中に30枚位づつ配られますが、それは配ります。
委 員	関係者以外の人に来て欲しいのですが、この方法では身内は来ますが、新しい層は来ません。また、全公民館、市役所にチラシの配架を依頼し
委 員	アメリカとかヨーロッパの映画等で、こどもが入っている団体の母親が、近所に「今度、こういうのがあるのよ。来てちょうだい。」「そうじゃあ行くわ。」という場面が出てきます。つまり、団体に無関係でも誘われれば参加するというような関係があれば良いかなと思います。 また、予算が必要になりますが、会場から遠い庄和地区のために送迎バスを1時間に1本位出す、あるいは、ボランティアで送迎するという方法も試してみることが重要だと思います。 バスを借りるには、バス会社との契約などお金が必要です。 ボランティアで送迎するとして、事故に備えて保険を市でかける、文化連合会でかける等、何らかの方法を試してみてもはどうでしょうか。前と同じ方法で集まらないではなくて、活性化には試してみることが重要ではないでしょうか。
委 員	良い提案をいただきました。ある意味、役所任せでした。自分が出向いて、学校にも直接行かないといけないのかと思います。
委 員	若い人に入って欲しいということであれば、中学校とか小学校の合唱クラブとか、ブラスバンドとか、オーケストラの参加がないようです。 これらへの参加の働きかけが足りないのではないですか。
委 員	難しいですね。以前一般市民の方の参加という案が出て、まつりとして、学校の生徒さんに関わってもらいたいと提案したら却下されました
委 員	理由は何ですか。
委 員	私が一年間関わった狭山市では、一般市民から出演者を公募し、一般市民が出演しているのです。 春日部市でも一般市民の方に出てもらいたいと思ったのですが、却下されました。
委 員	一般の学校の生徒さんが文化の祭典に出演すれば、親も見に来ますし良いことなんです、難しいところです。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	しかし、そういう提案があったことは、執行部で話してみます。 高校へお茶の指導に行っている先生もいて、昨年の文化の祭典では、生徒さんが出ています。 私個人としては、文化庁の委嘱事業で小学校に行って教えていましたこの委嘱事業を3期務めました。県庁から依頼は来ますが、春日部市からの依頼はありません。春日部市の依頼で小中学校に行く場合は、無報酬ですが、県の依頼では交通費等が出ます。大事な日本文化ですので春日部市でも教えたいと思っていて、それが、文化連合会につながればいいと思っています。 押し付けるわけではありませんが、こどもたちにもっともっと知ってもらいたいと思っています。
委 員	よくわかりました。
委 員	このような実情です。今いただいた提言は、執行部会で話してみます
委 員	書道とか絵画とかの団体と文化連合会との違いは何ですか。
委 員	以前、書道は出していましたが、今は退会されました。
委 員	絵画と写真は独自に行っています。
事務局	いろいろな団体がそれぞれやっています。
委 員	それらの団体は、文化連合会には、入っていないのですか。
委 員	入っていません。
委 員	その人たちは、補助金なしということですか。
事務局	そうとも限らないですね。芸術文化の補助金があって、団体が申請をして、この事業ならばというところに、いくらか事業の補助をしている場合もあります。また、全く補助金なしのところもあります。
委 員	文化連合会の文化は、どのような枠組みなのかと思いました。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	すべて含まれると思っています、書道でも絵画でも。 文化連合会の会則に代表者が入るとなっていますので、先生が加入していただければ、文化連合会に加入できます。生徒さんが個人的に加入することはできません。 部門によっては、1社中しか加盟がありませんので、加入については拒否いたしませんし、ありがたいです。 やはりそれぞれの団体が競う必要があるのです。競えることが大事で2つの団体があれば個性が違いますので、増えることはすごくありがたいですが、先生が加入しませんとお弟子さんも加入できません。 指導者が加入することが一番大事なことです。
委員長	一旦区切りということで、休憩にします。 休憩
委員長	前半では、社会教育関係団体の役員をされている委員から実情も踏まえた課題を伺っていました。リアルな話を伺った上で、この後どのように調査していくか。というところで課題はこれまでの行政の支援のあり方であるとか、活動の中での実例などから調査内容の方向など委員から少しお話いただけませんか。
委 員	P T Aの場合、小学校、中学校に入学した時点で、存在は周知できているのです。ただ、昨今、任意の団体という言葉が独り歩きして、加入しない。「結構です。」と言われるので、会員確保という意味でなく周知というよりは、どのようにP T Aの必要性やどのような活動をしているかを知ってもらう広報活動が必要であると思っています。
委員長	発信先や発信内容が少し変わってくるはずだということですね。
委 員	質問良いですか。教育委員会の方に質問したいのですが、P T A会員になる要件を行政の方から御説明いただけますか。なれない要件は？
事務局	なれない要件はないです。
委 員	こどもの親じゃなくてもP T A会員になれるということか。 任意なので、親はP T Aの会員にならなければいけないわけではない

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	私は忙しいから、病気だから、介護が大変な親がいる人は、なれないだろうと思っていました。 逆に、こどもが卒業したから会員を辞めるということではなく、卒業しても「この学校はとても素晴らしいから支援していきたい。」という人も本来は入っていいのではないかな。 また、入学はしていないが、2年後に入学するので、今からこの学校にして欲しいことがあるので、会員になる。 さらに、私は70歳でこどもも孫もこの学校に行っていないが、この学校のある地域に居住しているから、何とか良い学校になるよう応援がしたい。 そういう人は全部会員になる可能性があると思いますが、それでよろしいですか。
委 員	学校にいた関係から申し上げますが、PTAの会則に「こどもがいる保護者を会員とする。」となっています。任意ですので、なるべく入るようにお願いをするという形ですね。PTA会費も兄弟2人であれば、私の経験上、1人分ですね。こどもが5人いるから5倍集めれば辞めるということになります。 こどもが学校に在学する親と教員の両方でPTAを組織しています。 こどもが卒業して在学していない人たちは、PTA会員になれない規則になっています。 大体今まで勤務した学校では、規則内容は同じでしたし、多分今でもそうです。学校に在学しているこどもの親のみが会員で、卒業して在学しなくなれば、PTAを辞めるという形です。
事務局	委員が発言された内容でやっている学校も、春日部市内ではないですが、全国的には、多分委員の方が御存じだと思います。
委 員	基本的には、各学校単位で会則が決まっているので、こうでなければならぬということはないです。 大原則任意の団体で、大原則現役でやりましょうということはありませんが、今事務局の方で言われたように、全国規模で見ると場合によっては、こどもが卒業されて在学していない方もPTA会員に含むと総会等で、もしくは、発足の時から決まっている場合は、入っていないとは言えません。 春日部市内では、OBOGを入れるところが1件あったような記憶も

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	ありますが、各PTA単位でそれぞれ独立した団体になりますので、そこで決めたルールに則っています。 先ほどの委員の発言にあった会費の件も、兄弟が何人いても世帯で1人分という部分もあれば、児童生徒数分として2人いれば2人分、3人いれば3人分で会費を集めているところもあります。 埼玉県の中でもそれぞれの市町の連合会はそれぞれの規約、会則に則ってやっていますので、大前提はありますが、それぞれです。 委員の発言にあったOBや地域の方を構成員に協力していただくことについては検討はあっても、現実的には、在校生の保護者が構成員として活動しているのが現状です。
事務局	よくPTCAという言い方をすることがあります。Cがコミュニティなのです。PTAをPTCAと言う学校は、地域の人が入ったりするところ。委員の発言にあったように、春日部では聞いたことがありません。
委 員	私もPTAに携わった時期がありますが、そのときは卒業されたら同窓会という名前で、何か行事、例えば何十周年というときに同窓会の方も加わり支援していることはありました。 今は、もう私も卒業しているので、どうなっているかはっきり申し上げられませんが、同窓会という会はあるかなと思います。ただ、いつでもそこに参加するというのはいないですね。
委員長	確認の内容としては、よろしいでしょうか。
委 員	私の個人的な考えですが、外部に開かれている方が良い。オープンになっていることはとても大事だと思います。今日は来ていないようですが、この会議も傍聴に来て構わないことになっている。 中学校にせよ高校にせよ非常に荒れている時代があった。この学校にはやりたくないが、義務教育で近くの学校に行かざるを得ないという状況で、今から自分の意見を述べて何とか良い学校にしたいという人がいて、2年後にこどもが入学するといった場合に、PTAの委員になってもらう。PTAはペアレントとティーチャーの会で、より良くするための会ですから、本来より良くするために外部の意見を聞かないとおかしい。悪くなる可能性もないわけではないですが、この学校が良かったという親がいてこどもが卒業した場合に、より良い意見を持つ人が、

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	協力的な態度、立場で、この学校が良いので、その良さを継続するよう いろいろ意見を言いたい人がいても良いと思うのです。 やはり良い学校にするためには、限られた人数だけで、外部の意見を 聞かないというのではなくて、なるべく広く外部に意見を聞く。 委員の発言で、在校しているこどもさんの親で構成するのが、一般的 なルールになっているようですが、自分のコミュニティの学校を何とか 良くしようとして、もう少しいろいろな立場の方が意見を言う機会が あれば良いと思うのです。ただ、会議が多くなってしまうと、会議には 行けないとなってしまうのですが。
委 員	貴重なご意見ありがとうございます。 P T Aの活動目的は、こどもたちの教育環境を良くすることや、子育 てにまだ未熟な親の教育というものもあります。先輩であったり、いろ いろな方の意見を聞いて、勉強する場にして行くというのは大事なかと 思いますが、委員が発言されたことは、学校運営協議会という場が今 ありまして、コミュニティスクールとかで、その地域の方、P T Aの O B O G、幼稚園の先生方にも参加をいただいて、広くいろいろな方々 の意見を聞きながら、学校を中心に考えたときには、学校に所属するこ どもたちのより良い環境ということで、年2～3回の会議をどこの地域 でもやっていますので、P T Aは、それとは別に親教育に力を入れたり しています。ただ、P T Aも現役以外の方から助言をいただくのはよろ しいかなと思うので、うちの学校では、ぜひお願いしたいと思います。
委員長	それでは、課題3です。 忌憚のないかたちで様々な現状、課題、ご提案をいただいたと思いま すので、そういった内容を踏まえてでも構いませんし、具体的にこんな 調査をしたらいいのでは、といったところをお一人ずつ発言いただけれ ばと思います。時間の関係から各委員に何う形で、最後、まとめさせて いただきたいと思います。名簿順でお願いします。
委 員	先ほど委員の発言にあったように、今の保護者は忙しい。こどもが減 っている状況で活動に参加するのは難しい感じがしていますが、その ような活動をやってみたい方もいると思うので、諦めないで、親も協力 しつつ、続けて会を発展させていくことが大事かなと思っています
委 員	委員から地域の方の協力という発言がありました。これは、学校によ

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	って違うと思います。学校の管理職の方の考え方で、外部の方を入れたくないところがほとんどです。 一度お手伝いしましょうかと言ったことがあるのですが、全然でした私は自分の地域ではなく、他の地域で学校サポーターとしてお手伝いしていますが、外部の方が入ることについては、学校の考え方を少しずつ変えないと、地域の力を借りることは無理なのかと思います。 もう一つ、疑問に思うのは、かつて文部科学省が中心になって、放課後子ども教室を盛んに始めました。春日部市でも放課後子ども教室運営委員会を作って、年に3～4回位会議を開いていましたが、3回になり2回になり、今は教育委員会から他に移っています。放課後子ども教室コーディネーターをやっている方も知っていますが、補助金もほとんど出ない。 それが、今、公民館で放課後子ども教室をやったりしています。 文部科学省であんなに一生懸命にやって、きちっと作ったんです。 それが、もうないがしろになって、会議もないし、学校によっては、全く放課後子ども教室をやっていない。夏休みにサッカー教室みたいなものをやって、やったことにしている学校もあります。私は、年1回位別の学校に頼まれて、こどもたちと工作したりしています。建前と本音が全く違うのです。春日部市は意外に言行が不一致で何か非常に不満が多いです。そうしたところを見直して行かなければ良くなりません。 今年初めて社会教育委員になりましたが、社会教育は幅広いですからその辺を考えなければなりません。 生涯学習推進員もやっていますが、そこの関わりも見えて来ないしこの場で、どういう立場でどのように発言していいのかわかりません。 だから、参加しながら勉強させていただこうと思っています。
委員長	ありがとうございます。後段のお話は、今後展開する調査の対象にも関わると思います。聞き取りをするところが、想定よりも少し広く考えてもいいかも知れないです。
委 員	中々難しい問題です。現在の社会が、こどもが少ない少子化傾向、そして、親は塾とかで忙しい。価値観も個々に違うと思う。例えば、団体に入団しても、役員をしたくない人がほとんどです。一肌脱いでやりましょう、という人が今後一人でも増えれば素晴らしいのですが。 情報発信として市民に知らせることは大事なかと。ある人にボーイスカウトがあるの知っているかを聞き、知っているとの答え。ガールスカウトがあるの知っているかを聞き、知っているとの答え。ガールスカウトがあるの知っているかを聞き、知っているとの答え。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	ウトも名前は知っている。でも、実際にどういう活動をしているのかは知らない。子ども会は、いっぱいあったので、催し物もあったので、それも大体知っている。 文化連合会の補助金は、個々に入るのですか。庄和の団体には渡せないのでしょうか。
委 員	退会されましたので。
委 員	色々分散して、もう少し柔らかい若者のダンスとかを入れると活性化して来るのではないかと思います。何の団体でも、楽しくなくては続かないです。入ってからこんなことがというメリットがあり、そこで興味が湧いて、私も私もとなる。なかなか難しいです。そういう部分でPRも必要かなと思います。 スポーツの世界も減ってきています。みんなあまり骨を折るのを好まないのです。入らなくていいなら入らない。そういう世相です。それをどうしたら活性化するか。その辺が問題です。ただ議論するだけでなく実際の行政が一歩行動に出せるように切に願っています。
委 員	牛島のエンゼルドームで勤務しています。 親御さんが忙しく生後数か月から保育園に預ける方が増えているのでこども会とかが減っているのは、ひしひしと感じています。 児童センターとして、2回位しかできていませんが、小学生、中学生、高校生を呼び込むために、牛島地区と幸松地区の牛島小学校、東中学校、春日部女子高、自治会、警察など、校長先生、教頭先生、皆さん集めて春日部市の児童館を拠点として、地域で何ができるか、意見をいただくということをこの一年かけてやっています。 親御さんが忙しくて、こどもたちにどんな興味を持たせるか。 こどもたちの職業体験に結び付ける講座では、例えばサッカーとか、エンゼルドームに飾られている季節の写真を撮影している写真家の方がボランティアとして写真家の体験をさせてくれたり、お花屋さんが来てこどもたちにお花屋さんの体験を企画して、少しでも小学生に児童館へ集まって何かをしてもらうことを試みてきました。割と人気があって、これを継続していこうと思っています。 集まって何かをしてもらうことを試みてきました。割と人気があって、これを継続していこうと思っています。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	来月から老朽化に伴う工事で毎月続けているイベントができないので歩いて5分位の幸松公民館のお部屋を借りて、科学教室とか、お母さんとお子さんが一緒に簡単なおやつを作る講座が人気の親子クッキングを毎月1回やることが決まっています。 幸松公民館としても公民館があることが知られていないため、参加者が少ないということで、出張児童館という形で、先生を呼んでお母さんたちと工作をしたりということをやらせていただいています。 幸松公民館としてもお部屋がたくさんあって遊べることをこどもたちに知ってもらうために、そんなことを企画しています。 幸松公民館では、11月10日にお祭りがあって、そこに先ほど委員から紹介のあったチビックスも来て、児童館も出張児童館として参加させていただいて、ちょっとしたゲームとかを企画しています。 いつもは年配の方しか集まらないということで、今回初めてですが、どういう風になるか分かりませんが、少しでも親御さんに参加いただければ良いなと思っています。
委員長	団体の活動を知らない人にどう伝えていくか、具体的なご提案いただいたかと思います。
委 員	私自身携わる中で、こどもを対象にするには、まず、親が興味を持つ内容でないと、こどもは連れていけない。安全面を考えると、こどもだけでいけないですから、それを考えないといけないと感じます。 春日部も高齢者多いです。高齢者はあと100年生きるわけではないので、今、楽しくやるというので、私も春日部市の奨励する「はるがく帳」をよくやっています。 そのため、文化の祭典も、私の行事の予定に入れています。 ただし、私も免許証を返納したので、遠いところには行けない。 先ほど委員が、近くの公民館と話されていましたが、私も公民館を利用して年配者向けの内容の事業を見つけて行っています。私は公民館に行くことが一番多いです。 自転車で行けるのは中央公民館までですね。前は、正風館まで写真展とかいろいろ見に行っていましたが、ケガを心配した家族に怒られますので、年齢的に中央公民館より正風館には行けません。 私、スポーツ推進委員をやっているんで、足には自信があるなと思っていても中央公民館位しか行けなくなっています。同世代の人はあまり遠

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	いと、まず行けない。行きたくても行けない。文化会館に行きたくても歩いて行けない。自転車に乗れない。タクシーで行くと金がかかるのであるべく中央（市民文化会館とか）で観たい気持ちはあるが、中規模でいいので、公民館という場所でやっていただきたい。 今年は、選挙の関係で文化祭が開催されない公民館が結構あり、1年頑張っているのに、選挙では仕方ないですが、発表機会がなくなることは非常に大変なことです。越谷では選挙の場所を変えて、総合体育館で産業祭をやったとか聞きました。何か工夫をすれば、1年苦労して発表する場面を考えられるのではないかと、ちょっと感じました。
委員長	ありがとうございました。一人一人からいろいろな意見や提案などの具体的なお話を伺えて、十分次につながる材料がたくさん集まったと思います。以上で、本日の議事1は終了いたします。
	4 報告 【報告】各委員会等の報告について （資料2を参照）
事務局	5 事務連絡 （事務局から諸連絡）
副委員長	6 閉会 （中島副委員長より閉会あいさつ）
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和6年 11月 7日 署名者の職・氏名 委員長 小野 奈生子	